

磐城時報

二夕
日刊
福島縣石城郡平町新田十四
印刷所 福島縣石城郡平町新田十四
印刷部 福島縣石城郡平町新田十四
電話 一四七
代印 福島縣石城郡平町新田十四
代刷 福島縣石城郡平町新田十四
代製 福島縣石城郡平町新田十四
代裝 福島縣石城郡平町新田十四
代配 福島縣石城郡平町新田十四
代送 福島縣石城郡平町新田十四
代取 福島縣石城郡平町新田十四
代貯 福島縣石城郡平町新田十四
代出 福島縣石城郡平町新田十四
代入 福島縣石城郡平町新田十四
代領 福島縣石城郡平町新田十四
代交 福島縣石城郡平町新田十四
代受 福島縣石城郡平町新田十四
代給 福島縣石城郡平町新田十四
代領 福島縣石城郡平町新田十四
代交 福島縣石城郡平町新田十四
代受 福島縣石城郡平町新田十四
代給 福島縣石城郡平町新田十四

石城出身凱旋兵士

地方民を擧げて歓迎

四千の學生沿線に堵列 けふ平驛頭の賑はひ

關東北庭球

日立優勝

若松歩兵第二十九聯隊に入營し、滿州に派遣され皇國のため奮戦し凱旋した兵士のうち石城郡出身兵士四十名は一日除隊となり、石城郡好間村古河炭礦陸球部主催の午後三時五十分平驛頭列車催關東北庭球大會は一日午前八時開始した。この日榮えある凱旋時から同礦陸球コートで舉行、旋兵士を歓迎するため平町驛城參加組七十五組で日立鐵山組が中學校、平商業學校、磐城高等優勝した。

各小學校上級生徒約四千名は手に小旗を持つて鐵道線路沿線に堵列し平驛には伏見町長を始め青年團員、在郷軍人分會員、その他數百名出迎えた。列車から降りると直ちに伏見町長が慰問の辭をのべ祝ひの酒を配り萬歳を三唱して歓迎を終つた。

幹部の辭表提出で

平青年團採める

列車内の賭博問題で 昨夜幹部會を開く

平青年團では来る八日の總會を前にして一日午後六時から平町二丁目平庶民金庫樓上に幹部會を開き最高幹部の辭表提出問題について協議した。

博覽會 最後の奉仕

平町に開催中の昭和産業博覽會は開期一週間の後に迫つたので最後の計劃として寶探し、藝妓手踊等の催はしで観客を曳いてゐるが、二日夜からは仕掛花火を第一會場内で打ちあげる事に決つた。午後七時から開始する全部保留となり来る八日の總會に於て決定をなす事になつたが、總會當日は同問題を中心に相當の論議が行はれるものと察せられ、氏も責任を感じ辭表を提出した。右問題について協議したが結局全部保留となり来る八日の總會に於て決定をなす事になつたが、總會當日は同問題を中心に相當の論議が行はれるものと察せられ、氏も責任を感じ辭表を提出した。

平吳服商組合で 模範店員表彰式

二日マルトモホールに於て

平町の火事

二棟焼く

平町吳服商組合では二日午後五時からマルトモホールで勤続十年以上の店員並に優良店員の表彰式を行ふが、店主、店員全部の店員に表彰状に記念品を添へて授與し伏見町長、山崎平商工會長、その他の祝辭あり、表彰店員を代表して永瀬君が答辭をのべ閉式した。

磐城高女生 修學旅行通信

第二信

二十八日旅の最初の宿泊が、雨が降つてゐる。春の小雲ふても天候の事は如何ともすべからず。汽車は六時三十分二見驛を出發し伊勢野より鈴鹿山脈、木津の峽流を西奈良盆地に向ひました。豫定の時刻に奈良驛に着し小雨を待つて古郡の名勝地を尋ねる事に致しました。自動車に乗つた大宮人の心を察し得ないかも知れませんが、五重の塔の影美しくし猿澤の池、淺茅が原の馴れし鹿、鹿はまた可愛らしいものであり

鹿島の山火事

一町歩焼く

鹿島村大字松久須根字戸作地内

漁業權の紛争

縣の調停で解決

昭和九年から高橋氏に貸す

石城郡小名濱並に江各兩漁業組合對高橋氏の大敷網問題は縣が調停に入り去る二十八日福島市に於て交渉が進められたが、一時決裂を傳へられ憂慮の向きもあつたが漸くその交渉を持續し三十日は翌日の午前四時までも交渉を續けた結果漸く一致点を現、一日午後五時藤金に於いて商工、水産兩課長並に兩者の關係者立會の上左の如く圓滿解決を見た。

妻を土間に投げつけ 頻死の重傷を負はす

亂暴な夫婦喧嘩

石城郡神谷村大字上神谷字上農を土間に投げつけ脊髄骨を折り、業佐藤次郎(四五)は去る二十頻死の重傷を負はせた事平署で七日夜妻ウシノ(四四)と財産上探知し二日取調を開始した。即ち昭和九年より向ふ八ヶ年の事で口論し喧嘩を始めウシノは生命危篤である。

長橋町地内で 女兒轢かる

一日午後五時半頃湯本町天王崎 鈴木自動車運轉手湯本町笠井佐藤信秋(二七)が乗合自動車運轉平町に來る途中長橋町地内で通行中の内郷村大字宮御臺境字立町今宮カッ(七ツ)を轢き全治損害賠償金として二萬圓を支拂ひ、五週間に要する重傷を負はせた。

丹塗の春日神社に額つき數千の燈籠に驚愕し、若草山は何んぞなだらかな曲線美の山でしよう。雨のために登る事の出来なかつた事を何よりの遺憾と存じます。天平時代の彫刻の輝を藏する二月堂大佛殿の釣鐘のみに驚いた私達は金堂の大佛並に大佛殿を拜して一層驚きの眼を見張るのみでありました。奈良時代の面影を残してゐる南大門與藏寺の五重の塔を見ては、層層時をしのばれました。聖武天皇様や御慈愛深き光明皇の隆盛と昔々御習ひした歴史的事實がそれからそれへと思ひ浮べられて何時迄も此處に止まつて思ふ存分詩情を湧かしたいと思ひました。汽車に

甚五郎の苦心の作畫張の廊下等面白く感じました。若葉の句で高き圓山公園を過ぎ、赤い鳥居の八咫神社に詣で電車にて名所嵐山へと向ひました。天長節のことに何處も人出が多く美しく粧へた京人が、櫻の間をあらちちを縫ひ歩くのが如何にも長閑でありました。北野天満宮に參詣しては、閣寺にまへりては山水の美をつくした廣大な庭園の構へ風流な建物等歴史の一頁を飾る足利氏の榮華を事實に見ること出来ました。只今は辨慶様で明の天氣を祈つて居るところであります。京は今夜一晩です。夕食をすまして土産物でも買ひに參ることに致しませう。

近火御見舞御禮

昨夜近火の際に早速御駈付御見舞被下有難く御禮申上候一々拜趨御挨拶可申上筈の處混雜中御尊名伺洩れも可有之乍畧儀以紙上御禮申述候

五月二日

平町字十五丁目
織田材木店
織田榮三郎

磐城共濟病院
院長 石山謙郎
主管 賀澤忠治

平町字仲町
二葉印刷所
熊謙次郎

平町字仲町二十一番地
上久保ウメ

平町字十五丁目
久保田パン店
久保田六五郎

二十三日夜堂
桐原英純

阿部裁縫塾

福島民報平支局
山田盤磨

女給さん 數名募集

ランチルーム一の井

御希望の方へ平町十五丁目の井へハガキで申込下さい

宣傳中半額割引

明日とのわす今すぐ電六八〇番へ
パーレット安全剃刀 定価金一圓八十錢
自動研皮砥付半額割引金 九十錢
一枚の及で永久に使用出来る

パリカン、剃刀は……平驛前角へ
詰かえホマード、クリームフケ取り香水は……芳香園
白衣と鏡……大小取揃へて有る理髮器具店へ

新案特許權
一五一一二五
二一五二一
六八四三二



外科 一般外科 内臓外科

性病科 X光線科
入院隨意(自炊の便あり)

元赤心堂病院跡

安齊外科醫院
電話四七五

吉田眼科病院

平町紺屋町電話六八番

大藏大臣免許
磐城無盡
誠意堅實

腸胃科 専門
皮膚病 淋病 婦人病
院醫科 腸胃科 村松
(七〇一話電) 町南町平

融遠低利 蓄積安心
三乘無盡
大藏大臣免許
湯本信用無盡社會
電話四七番

儀式用 折詰生造
お惣菜用 さつま揚
吉原揚 不藤寅
電話一四一番
平町一丁目

よせなべうどん 初賣
昭博記念として
よせ鍋うどんを初賣いたします
なべは風味よし味よし○安すし
御來客の御馳走に氣うけよし
◎自慢の味と○印を! どうぞ御試食下さい
アイスクリーム
水まめるいも初めました
例年の通り 自四月十六日 至四月廿六日
マグロデー 鮪なべ 十五錢
山盛さしみ御一人前十五錢・すし 十五錢
山かけ 同 十五錢・鉄火巻十五錢
ドーナツお花見と博覧會見物のお歸りにお立寄り下さい
御料理仕出し 魚清食堂
鮮詰御壽司 魚清食堂
折詰御壽司 魚清食堂
勿來製氷一手販賣 魚清氷卸部
電話六三三番
電話四六七番
平町二丁目(平警察署通)